

高知県感染症発生動向調査（月報）

2016年9月

高知県感染症情報センター

高知県衛生研究所

TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>

E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第35週(8月29日～)から第39週(～10月2日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。

全国の9月5週間の上位6疾患の合計は4週間に換算すると42.27で8月の38.34に比べて増加した。増加の理由では感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症が増加したことによる。1位は感染性胃腸炎で4週間換算値が14.36と8月の12.97に比べ増加した。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で5.60(8月3位4.70)と増加、3位がヘルパンギーナで5.53(同2位9.53)と減少した。4位はRSウイルス感染症で5.15(同9位1.59)と3倍以上に増加した。5位が流行性耳下腺炎で4.11(同4位4.37)で減少した。6位は同数3.76で流行性角結膜炎(同6位3.17)とマイコプラズマ肺炎(同5位3.60)が並び、ともにわずかに増加した。

8月から麻疹が流行している。第34週から38週に、それぞれ9名、26名、23名、21名、9名が報告され、累積で114名となり前月と比べさらに増加した。大阪32名、兵庫19名、東京11名、千葉10名、埼玉7名とまとまった報告があり動向が注目される。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	35週	36週	37週	38週	39週	計
1	感染性胃腸炎		3.90	3.76	3.71	2.94	3.64	17.95
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.26	1.44	1.60	1.20	1.50	7.00
3	ヘルパンギーナ		1.95	1.67	1.43	0.88	0.98	6.91
4	RSウイルス感染症		0.86	1.06	1.45	1.34	1.73	6.44
5	流行性耳下腺炎		0.94	0.99	1.07	0.94	1.20	5.14
6	流行性角結膜炎		0.90	1.00	0.96	0.83	1.01	4.70
	マイコプラズマ肺炎		0.88	0.85	0.95	0.84	1.18	4.70

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の9月の上位6疾患の合計は4週間に換算すると26.37で8月の22.76に比べ増加したが全国よりも少なかった(表2)。増加の原因は上位6疾患すべての増加であり、一方でヘルパンギーナは3.80から1.34に減少し9位になった。

1位は感染性胃腸炎で4週換算値10.08と8月の7.74に比べ増加したが全国よりも少なかった。2位はマイコプラズマ肺炎で4.51(8月3位3.76)、3位は咽頭結膜熱で4.08(同4位2.73)と増加し、いずれも全国よりも多かった。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で3.12(同4位2.73)と再び増加に転じ、5位はRSウイルス感染症で2.32(同9位1.17)と増加し、いずれも全国よりも少なかった。6位は流行性耳下腺炎で2.26(同6位2.00)と微増したが全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	週	35週	36週	37週	38週	39週	計
1	感染性胃腸炎		1.93	2.40	2.77	2.43	3.07	12.60
2	マイコプラズマ肺炎		2.00	0.88	1.13	0.75	0.88	5.64
3	咽頭結膜熱		0.63	0.97	1.93	0.70	0.87	5.10
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.77	0.63	0.77	0.73	1.00	3.90
5	RSウイルス感染症		0.60	0.20	0.50	0.57	1.03	2.90
6	流行性耳下腺炎		0.60	0.43	0.73	0.53	0.53	2.82

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 0名 (8月 1名)。6月から9月は、0名ないし1名であり、まだ流行はない。

2) 咽頭結膜熱

報告数 153名 (8月 82名)。安芸以外の県全域から報告され、中央西、高知市、須崎の順に多く報告された。9月は咽頭結膜熱の患者を含めてAdenovirusは1件も検出されなかった。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 117名 (8月 82名)。2014年10月以降多い報告数が続いている、2015年12月以降は2016年3月に至るまで、同時期として過去10年間では最大の流行となった。2016年5月はほぼ平年並み、6月は再び増加した。7月以降減少に転じたものの9月には再び増加し、過去10年間で同時期としては2015年に次ぐ多い数字で推移している。県下全域から報告があり、特に高知市、安芸、須崎、中央西からの報告が多い。細菌は検出されていない。

4) 感染性胃腸炎

報告数 378名 (8月 232名)。県下全域から報告があり、高知市、中央東、安芸、幡多、須崎、中央西の順に多く報告された。病原体としては*Salmonella enteritidis*が1件検出された。ロタウイルスは2011年11月に任意ワクチンが導入されて2013年11月からサーベイランス調査が開始された。ロタウイルス胃腸炎は、3月に増加し、2013年11月以降では最多の患者数(101名)が報告されたが、4月は36名、5月は13名、6月は1名、7月～9月はともに2名と減少した。

5) 水痘

報告数 60名 (8月 41名)。須崎、高知市、安芸、中央東から表記の順に多く報告された。9月の報告数としては例年並みの報告数であった。

6) 手足口病

報告数 27名 (8月 30名)。初夏に流行が始まる感染症で、例年通りの立ち上がりだったが7月以降減少しており小さな流行に終わりそうである。高知県全域から報告され、地域差は少なかった。ウイルスは検出されていない。

7) 伝染性紅斑

報告数 36名 (8月 23名)。2015年以降、全国的に例年に比べて多い傾向で推移している。高知県からの報告は全国に比べて多い。県下全域から報告があり、安芸、高知市からの報告が多い。ウイルスは検出されていない。

8) 突発性発疹

報告数 62名 (8月 40名)。想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 19名 (8月 4名)。須崎、中央西、高知市から、表記の順に多く報告された。9月としては過去10年間で最多の報告数であった。0歳、1歳例が各2名報告された。細菌は*Bordetella pertussis*のゲノムが10件検出された。高知県では百日咳の入院例に限定した全数調査が2016年から開始されている(厚生労働省班会議研究の拠点調査)。

10) ヘルパンギーナ

報告数 50名 (8月 114名)。例年6-7月から流行がみられ、通常の流行の立ち上がり、規模であった。県下全域から報告があり、特に須崎、幡多、中央西で多い。ウイルスは検出されていない。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 85名 (8月 60名)。全国的にも増加が報告され注目されている。高知県でも6月に倍増し、流行が危惧されたが、7月は半減し、例年の流行レベルとなった。安芸以外から報告があり、幡多、中央東、高知市で多い。ウイルスは検出されていない。

12) RSウイルス感染症

報告数 87名 (8月 35名)。県下全域に拡大し、中央西、高知市、中央東、安芸から報告が多かった。RS virus Aが1件検出された。

13) 流行性角結膜炎

報告数 5名 (8月 1名)。ここ3年間は一桁で推移している。全例、高知市からの報告であった。

14) 細菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 4名 (8月 2名)。全例50歳以上であった。

15) 無菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 3名 (8月 5名)。高知市から3例報告され、Echovirus 30が1件検出された。

16) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 45名 (8月 30名)。幡多、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。多数の報告が続く幡多地域では臨床的にマクロライド系薬剤耐性であり、抗菌薬選択に注意を要する。臨床診断、百日咳で提出された検体からではあるが、細菌は*Mycoplasma pneumoniae*のゲノムが1件検出された。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 15名 (8月 27名)。過去10年間の同時期としては最も少ない数字であった。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (8月 0名)。2014年は計4例、2015年は1例のみであった。2016年は1例報告されている。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患（平成28年9月）

類型	病名	報告月									総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
2	結核	9	7	13	10	7	13	10	18	12	99
3	腸管出血性大腸菌感染症						1	4	1	28	34
4	A型肝炎			1							1
	つつが虫病							1			1
	日本紅斑熱	1	1		2	1	2		2	1	10
	重症熱性血小板減少症候群	2		1	1				2	1	7
	レジオネラ症						2				2
5	アメーバ赤痢						1				1
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症		3	1	2		3	2		3	14
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	2				1	1	7
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2			1						3
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	2	1	1		1		13
	水痘（入院例に限る）					1					1
	破傷風					2				1	3
	梅毒		1	2	2		2	1	2	1	11
	急性脳炎			1							1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1			1		1		3
	総計	19	14	24	22	12	26	18	28	48	211

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2016年

9月

定点名	疾病名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
内科・小児科	インフルエンザ									1	4
小児科	咽頭結膜熱			5	89	46	8	5	153	82	5
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	8	85	6	6	5	117	82	139	
	感染性胃腸炎	22	100	189	11	13	43	378	232	172	
	水痘	4	9	30		17		60	41	45	
	手足口病	2	8	12	1	2	2	27	30	471	
	伝染性紅斑	4	2	22	3	2	3	36	23	23	
	突発性発疹	3	12	31	4	4	8	62	40	38	
	百日咳			6	4	9		19	4	1	
	ヘルパンギーナ	3	7	15	7	6	12	50	114	145	
	流行性耳下腺炎		26	24	2	2	31	85	60	45	
	RSウイルス感染症	4	20	46	13	2	2	87	35	220	
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎			5					5	1	1
STD	性器クラミジア感染症			2					2	3	
	性器ヘルペスウイルス感染症										
	尖圭コンジローマ										
	淋菌感染症			1					1		
基幹	細菌性髄膜炎			1	3				4	2	
	無菌性髄膜炎				3				3	5	1
	マイコプラズマ肺炎		2	20				23	45	30	40
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			2					2		2
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)				1			1	2	2	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3		11				1	15	27	23
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症										
	薬剤耐性緑膿菌感染症										5
計		52	201	596	97	71	136	1,153	814	1,380	
前月		30	115	410	102	13	144				
前年同月		69	272	722	78	41	198				
小児科定点数		2	7	11	3	2	5				

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2016年

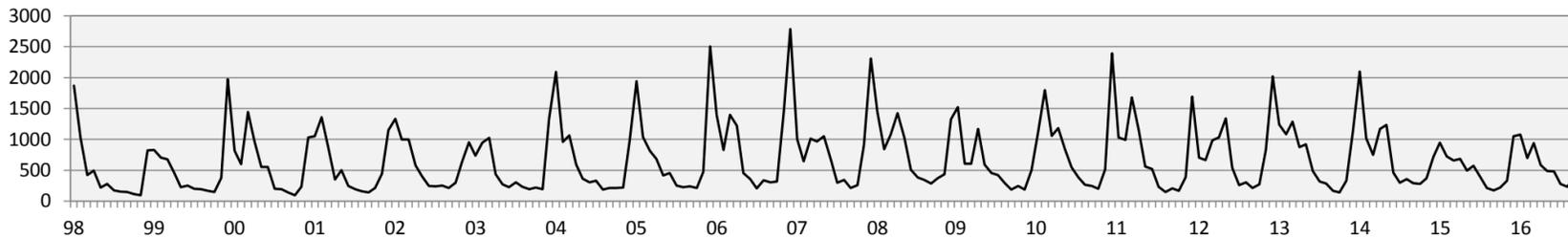
9月

定点当たりの人数

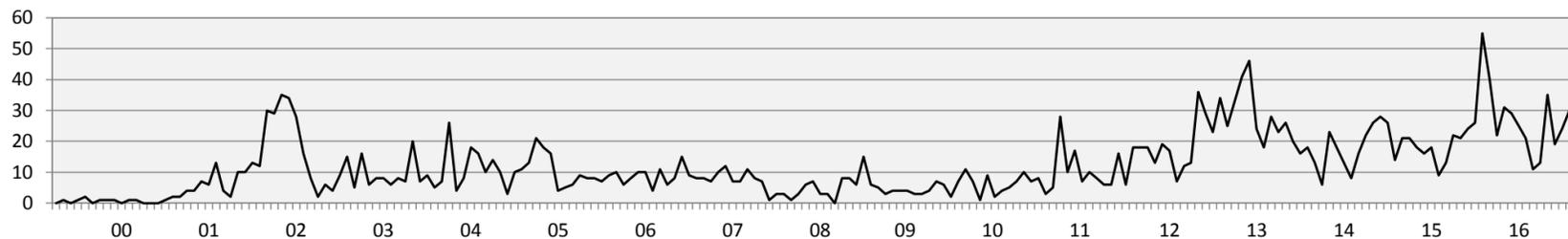
定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ								0.02	0.08
小児科	咽頭結膜熱		0.72	8.10	15.33	4.00	1.00	5.10	2.73	0.17
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.50	1.15	7.73	2.00	3.00	1.00	3.90	2.73	4.64
	感染性胃腸炎	11.00	14.28	17.18	3.66	6.50	8.60	12.60	7.74	5.73
	水痘	2.00	1.29	2.73		8.50		2.01	1.37	1.50
	手足口病	1.00	1.14	1.08	0.33	1.00	0.40	0.90	1.00	15.70
	伝染性紅斑	2.00	0.28	1.99	1.00	1.00	0.60	1.20	0.77	0.76
	突発性発疹	1.50	1.71	2.82	1.33	2.00	1.60	2.07	1.34	1.26
	百日咳			0.54	1.33	4.50		0.64	0.13	0.03
	ヘルパンギーナ	1.50	1.01	1.36	2.33	3.00	2.40	1.67	3.80	4.83
	流行性耳下腺炎		3.72	2.18	0.66	1.00	6.20	2.82	2.00	1.50
	RSウイルス感染症	2.00	2.85	4.18	4.33	1.00	0.40	2.90	1.17	7.33
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			5.00				1.66	0.33	0.33
STD	性器クラミジア感染症			1.00				0.33	0.50	
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症		0.50					0.17		
基幹	細菌性髄膜炎		1.00	0.60				0.51	0.25	
	無菌性髄膜炎			0.60				0.38	0.63	0.13
	マイコプラズマ肺炎		2.00	4.00			23.00	5.64	3.76	5.01
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			0.40				0.26		0.26
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限り)			0.20			1.00	0.25	0.26	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3.00		2.20			1.00	1.88	3.38	2.88
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									0.63
小児科定点分計		24.50	28.15	49.89	32.30	35.50	22.20	35.81	24.80	43.53
前月		13.50	15.58	32.80	34.01	6.50	26.33			
前年同月		32.00	37.41	61.93	25.98	20.50	36.00			

注目される疾患別月別推移

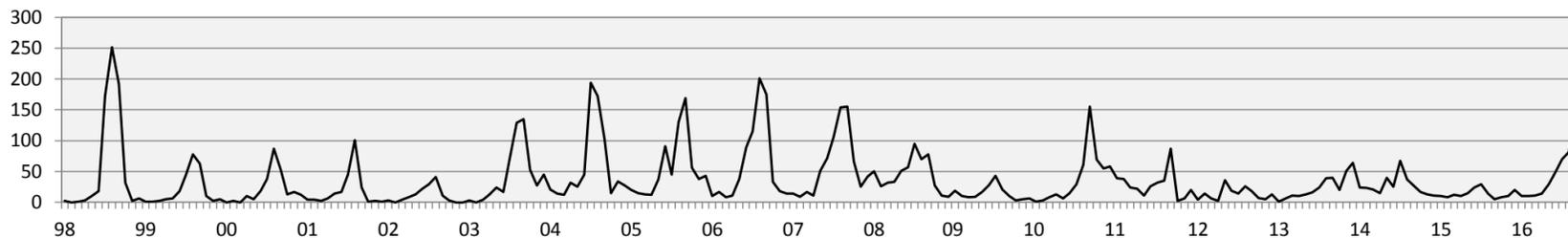
感染性胃腸炎



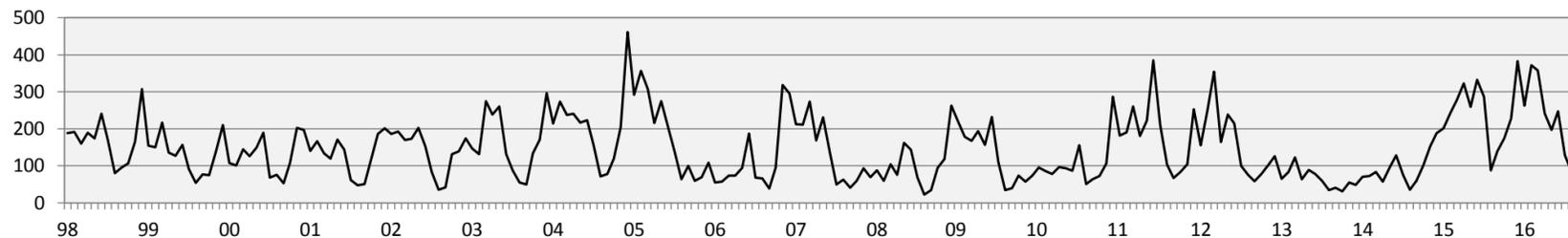
マイコプラズマ肺炎



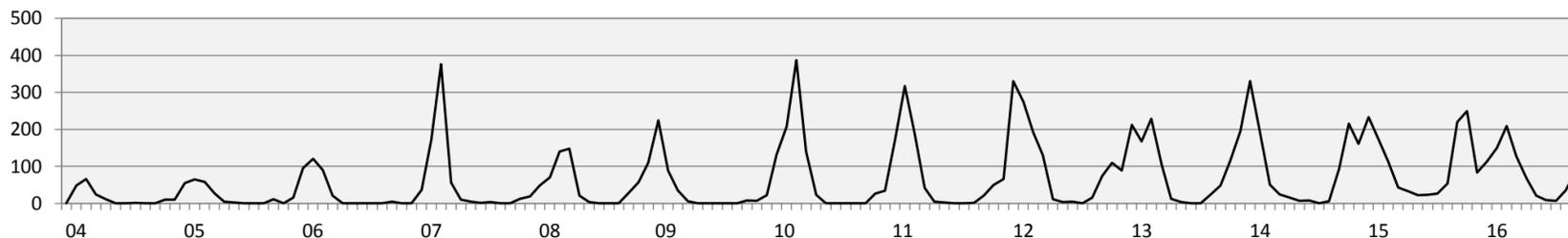
咽頭結膜熱



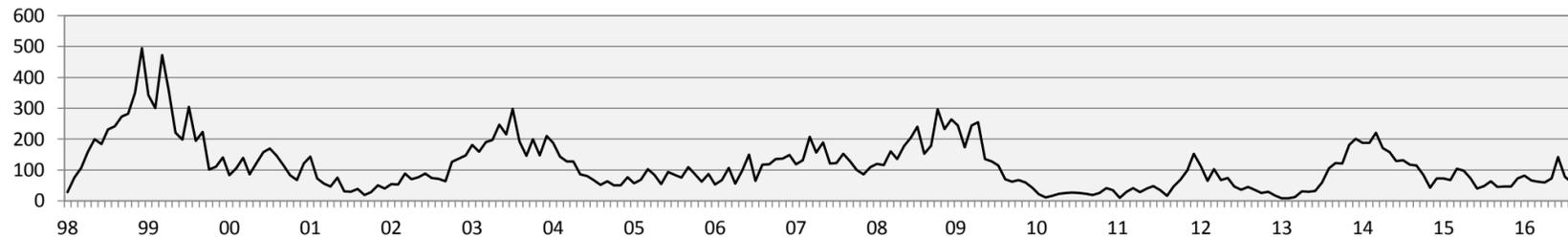
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



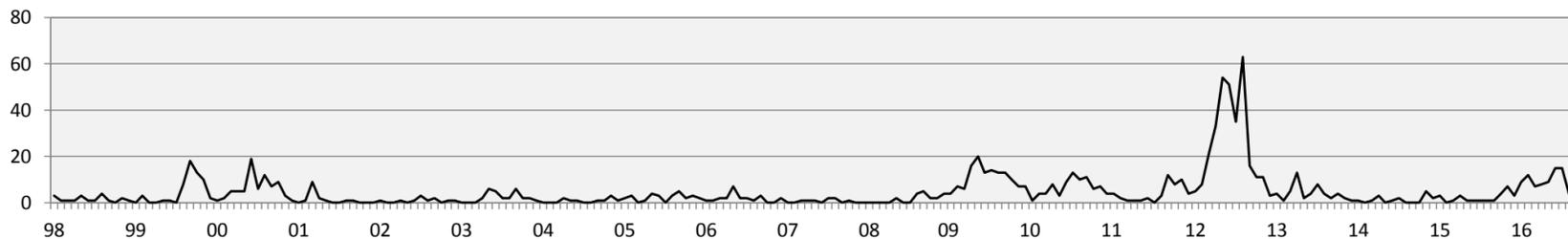
RSウイルス感染症



流行性耳下腺炎



百日咳



高知県感染症情報(月報)

平成 28年9月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

9月はウイルス34件、細菌29件の搬入があり、そのうちウイルス 7件、細菌12件の病原体を検出し、また、平成28年8月に搬入された検体でウイルス 6件、細菌1件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 4 1件、Astrovirus NT 1件、Echovirus 6 2件、Echovirus 30 1件、Human herpes virus 6 3件、Human herpes virus 7 2件、Parainfluenza virus 3 1件、Respiratory syncytial virus A 1件、Rhinovirus 1件、*Bordetella pertussis* 10件、*Mycoplasma pneumoniae* 2件、*Salmonella Enteritidis* 1件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	9	女	無菌性髄膜炎	38℃,嘔吐,嘔気,	ぬぐい液	8/4	Human herpes virus 7
2	0ヶ月	男	—	39℃,	髄液	8/14	Echovirus 6
3	6	男	感染性胃腸炎	40℃,下痢,腹痛,中枢神経系障害,	ふん便	8/14	Adenovirus 4
4	1	男	感染性胃腸炎	38℃,下痢,嘔吐,嘔気,咳嗽,	ふん便	8/23	Rhinovirus
5	10	男	無菌性髄膜炎	38℃,	髄液	8/23	Echovirus 6
6	11	男	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	8/24	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
7	2	女	感染性胃腸炎	38℃,下痢,	ふん便	8/25	Astrovirus NT
8	2ヶ月	男	RSウイルス感染症	気管支炎,	鼻腔	9/2	Respiratory syncytial virus A
9	5	女	感染性胃腸炎	38℃,腹痛,	ふん便	9/2	<i>Salmonella Enteritidis</i>
10	7	女	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	9/2	<i>Bordetella pertussis</i>
11	8	女	無菌性髄膜炎	39℃,嘔吐,嘔気,	ぬぐい液	9/5	Echovirus 30
12	1	男	突発性発しん	39℃,下痢,咳嗽,発疹,	鼻咽腔	9/6	Human herpes virus 6
13	8ヶ月	男	百日咳	37℃,咳嗽,	ぬぐい液	9/6	<i>Bordetella pertussis</i>
14	6	女	インフルエンザ様疾患	39℃,下気道炎,	ぬぐい液	9/8	Parainfluenza virus 3
15	18	女	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	9/10	<i>Bordetella pertussis</i>
16	9	男	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	9/10	<i>Bordetella pertussis</i>
17	4	男	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	9/10	<i>Bordetella pertussis</i>
18	10	男	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	9/10	<i>Bordetella pertussis</i>
19	3	男	不明発疹症	38℃,発疹,	ぬぐい液	9/12	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7
20	1	男	不明発疹症	40℃,下痢,発疹,	ぬぐい液	9/15	Human herpes virus 6
21	5	女	百日咳	36℃,咳嗽,	ぬぐい液	9/16	<i>Bordetella pertussis</i> <i>Mycoplasma pneumoniae</i>
22	1	男	百日咳	37℃,咳嗽,	ぬぐい液	9/17	<i>Bordetella pertussis</i>
23	10	男	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	9/17	<i>Bordetella pertussis</i>
24	7	男	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	9/20	<i>Bordetella pertussis</i>

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2016年									2016年 総計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>	1				1						2
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>	1				2						3
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>					1						1
	Epstein-Barr virus	1										1
	計	3				4						7
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	1										1
	Influenza virus A H1pdm09	7	45	10	2							64
	Influenza virus B /Victoria	2	3		1	1						7
	Influenza virus B Yamagata	1	12	8	9	1						31
	Coxsackievirus A4								1			1
	Echovirus 6							1				1
	Human herpes virus 6			1								1
	Human herpes virus 7							1				1
	Respiratory syncytial virus B							1				1
	計	11	60	19	12	2	3	1				108
咽頭結膜熱	Coxsackievirus A4						1					1
	Human herpes virus 6		1									1
	Human herpes virus 7		1									1
	計		2				1					3
感染性胃腸炎	Adenovirus 1											
	Adenovirus 2			3			2					5
	Adenovirus 4								1			1
	Adenovirus NT			1					1			2
	Coxsackievirus A9			1								1
	Echovirus 6						1	4				5
	Epstein-Barr virus			1								1
	Human herpes virus 6						1					1
	Norovirus GII NT	8	1	1	3		1		2			16
	Parechovirus 3								1			1
	Rhinovirus				1					1		2
	Rotavirus group A G2			4								4
	Rotavirus group AG3	1										1
	Rotavirus group AG8	1										1
	Rotavirus group A NT		4	1								5
	Sapovirus genogroup unknown			2	2	1						5
	<i>Salmonella Enteritidis</i>										1	1
<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i>	1										1	
<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i> O126 : H27 aggR				1							1	
計	11	5	14	7	1	5	5	5	1		54	
ヘルパンギーナ	Adenovirus 41						1					1
	Coxsackievirus A4							1	1			2
	Coxsackievirus A10		2									2
	Human metapneumovirus							1				1
	計		2					3	1			6
手足口病	Coxsackievirus A14				1			2				3
	Cytomegalovirus								1			1
	Enterovirus NT					2	2	4				8
	Human herpes virus 7								1			1
	Parechovirus 3								1			1
	Rhinovirus						3	1				4
	計				1	2	5	10				18
伝染性紅斑	human parvovirus B19 virus	1	1									2
	Respiratory syncytial virus A		1									1
	計	1	2									3
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>		1									1
	<i>Bordetella pertussis</i>	2	5	4	4	5	8	3	4	10		45
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		1				1	1	1	1		5
	計	2	7	4	4	5	9	4	5	11		51
流行性耳下腺炎	Mumps virus					1						1
	計					1						1
無菌性髄膜炎	Echovirus 6						2	3	1			6
	Echovirus 30									1		1
	Human herpes virus 7	1							1			2
	Mumps virus								2			2
	Parechovirus 3							1				1
	Parainfluenza virus 3								1			1
	Rhinovirus											
	Respiratory syncytial virus A											
計	1					2	6	3	1		13	

臨床診断名	病原微生物	2016年									2016年 総計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		1		1				1		3
	計		1		1				1		3
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus A									1	1
	計									1	1
水痘											
	計										
突発性発疹	Coxsackievirus A4					1					1
	Cytomegalovirus								1		1
	Human herpes virus 6					2				1	3
	計					3			1	1	5
その他	Adenovirus 2	1									1
	<i>Bordetella pertussis</i>				1						1
	Coxsackievirus A4							2			2
	Coxsackievirus A14	1									1
	Coxsackievirus A16										
	Cytomegalo virus	4		4	1			1	1		11
	Echovirus 6						3	1	1		5
	Echovirus 18				1						1
	Enterovirus NT					1	2				3
	Epstein-Barr virus	3					2				5
	Herpes simplex virus 1	1									1
	Human herpes virus 6	2	4		1		2			2	11
	Human herpes virus 7	3	1	2	1	1		1		1	10
	Human metapneumovirus					2	1		7		10
	human parvovirus B19							1			1
	Parainfluenza virus 1						1				1
	Parainfluenza virus 3					1	2		2	1	6
	Respiratory syncytial virus A	2	4					1			7
	Respiratory syncytial virus B	1		2							3
	Rhinovirus	2	1	3	2	3	1	1			13
Rotavirus group A G2			1							1	
計	20	10	12	7	8	14	8	11	4	94	
総計	49	89	49	32	26	42	35	26	19	367	

類型	病名	報告年																												総計															
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28																										
2	結核																											131	149	163	156	192	132	128	138	131	99	1419							
	計																											131	149	163	156	192	132	128	138	131	99	1419							
3	コレラ	1																											1	3															
	パラチフス	2																											2	2															
	細菌性赤痢	11	4	2																											3	1	2	2	25										
	腸チフス	1																											1	3															
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2	34	191																									
計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	34	224																										
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1																											3	1	32						
	Q熱	1	1	2																											1	5													
	オウム病																											1	2																
	つつが虫病																											9	5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3	71		
	マラリア																											2	3																
	レジオネラ症																											2	1	1	3														
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	10	140																									
	日本脳炎	1	1	1																											1	6													
	レプトスピラ症																											1	4	2	1	8													
	E型肝炎																											1	1	2															
	デング熱																											1	3	2	1	7													
	重症熱性血小板減少症候群																											3	11	3	7	24													
	計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	21	350																									
	5	アメーバ赤痢																											2	2	2	1	2	2	2	1	3	2	2	3	7	3	1	35	
ウイルス性肝炎		11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3	3	1	54																													
カルバペネム耐性腸内細菌感染症																												7	19	14	40														
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1	4	4	3	3	6	1	3	2	28																																	
ジアルジア症		1	2	1																											1	1	7												
バンコマイシン耐性腸球菌感染症																												1	1	3															
急性脳炎																												1	1	2	5	1	3	1	1	1	17								
劇症型溶血性レンサ球菌感染症																												1	1	1	3	1	3	1	3	13									
後天性免疫不全症候群		2	2	2	4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	7	6	7	57																											
侵襲性インフルエンザ菌感染症																												1	5	3	9														
侵襲性肺炎球菌感染症																												1	4	12	13	30													
水痘(入院例に限る)																												2	1	3															
髄膜炎菌性髄膜炎																												1	1																
破傷風		3	2	2	1	1	1	2	3	1	1	1	1	4	3	3	29																												
梅毒		2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	12	11	134																									
麻しん																											5	5																	
風しん																											1	1	4	9	1	16													
計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	64	57	481																										
新型	新型インフルエンザ																											34	34																
	計																											34	34																
動物	鳥インフルエンザ																											1	1																
	計																											1	1																
総計																											61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	213	211	2509

類型	病名	報告月									総計				
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月					
2	結核	9	7	13	10	7	13	10	18	12	99				
3	腸管出血性大腸菌感染症										1	4	1	28	34
4	A型肝炎										1	1	1	1	
	つつが虫病										1	1	1	1	
	日本紅斑熱	1	1	2	1	2	2	2	1	10	10				
	重症熱性血小板減少症候群	2	1	1	1	1	1	2	1	7	7				
	レジオネラ症										2	2	2	2	
5	アメーバ赤痢										1	1	1	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症										3	1	2	3	14
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	2	1	1	1	1	7	7				
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	1	1	1	1	1	1	1	3	3				
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	2	1	1	1	1	13	13				
	水痘(入院例に限る)										1	1	1	1	
	破傷風										2	2	2	2	
	梅毒										1	2	1	2	11
	急性脳炎										1	1	1	1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										1	1	1	1	1
総計	19	14	24	22	12	26	18	28	48	211					

(9月の結核1例取り消しとなり、9月から1例削除しています。そのため9月報告数は12例となり、35週～39週の週報の合計13例から1例減となっています。)